

【生ごみ処理機器モニターレポート Vol.9】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声をお届けしていきます。



コンポスト容器のモニターさん、2回目です。

コンポスト容器には、主に野菜、果物、花や茶殻などを入れているそうです。

暖かくなり、ごみの体積がかなり小さくなっていて、たい肥化が進んでいると実感しているそうです。

匂いはないそうですが、湿原に近く、虫が多く集まってくるそうです。

この方、生ごみは電気生ごみ処理機で処理したものを1週間分まとめてコンポスト容器に入れているそうです。

写真の黄色い粉、気になる方がいらっしゃるかもしれませんが、古くなった「たくあん漬けの素」を見つけたので入れてみたそうです。たい肥化に影響はあるのでしょうか？

【令和4年度生ごみ処理機器モニター事業について】

今年度、釧路市では生ごみ処理機器のモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp